

# 富二小と富一小の 再編（統合）について

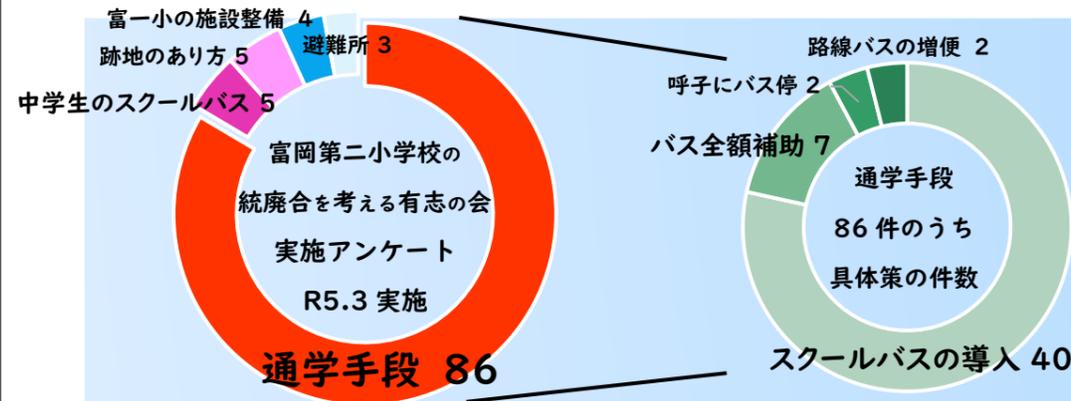
富岡第二小学校と富岡第一小学校の再編について、下記のとおり  
取り組むことを決定しましたので、報告します。

1. 令和9年4月に再編（統合）します
2. 富岡地区学校再編推進協議会を  
今年度中に発足し、協議を進めます

これは、再編による最重要課題であった通学手段について、  
スクールバスの方針を公表したことで、多くの方の理解が得られ、  
今年5月に下和田区より再編に向けた要望書が提出されたこと、  
9月の集団意見交換会において、再編に向けたご意見を多く頂戴したこと、  
富二小児童と富一小児童の交流期間を多く確保したいこと、などを  
総合的に勘案した結果、決定したものです。

これまでの富岡第二小学校再編意見交換会等における、学校再編にあたり検討が必要となる課題及びそれに対する対応について報告します。数値は人数ではなく件数です。

令和5年  
3月  
学校教育施設再編  
基本計画直後



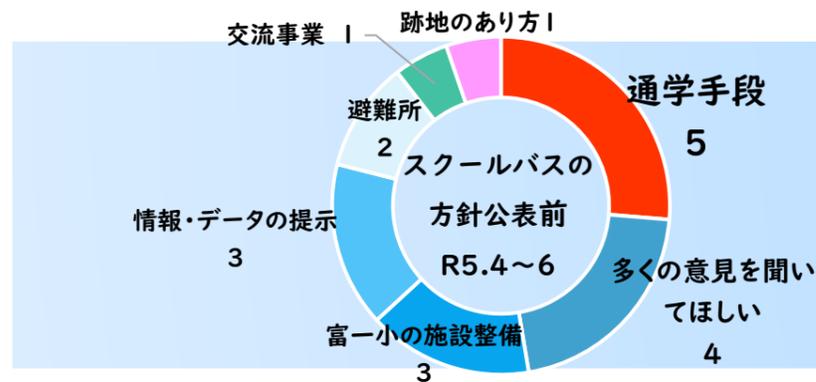
通学手段 86  
中学生のスクールバス 5  
跡地のあり方 5  
富一小的施設整備 4  
避難所 3

全体の80%以上が  
通学手段に対する課題を認識

通学手段の具体的対策として挙げられた49件のアイデアのうち

スクールバスの導入が40件 全体の80%以上

令和5年  
4~6月  
スクールバス  
方針公表前



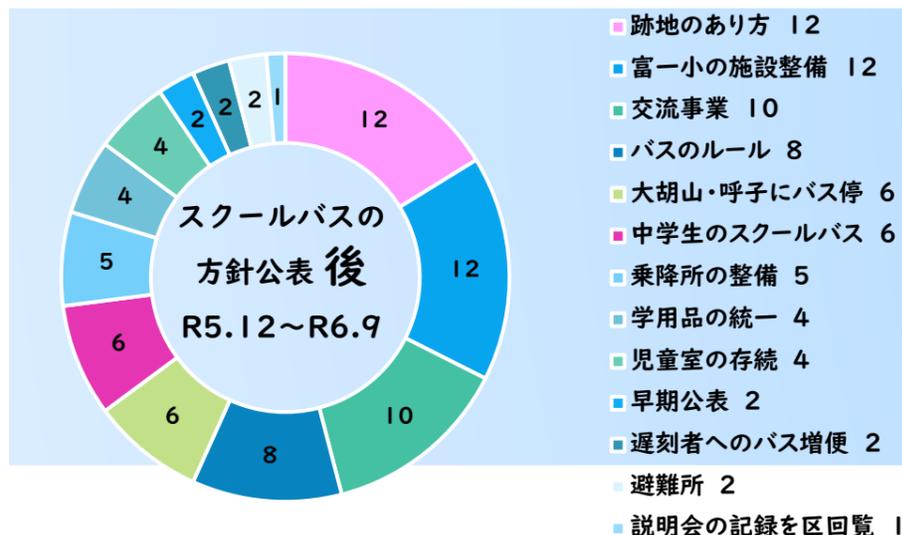
計画策定後におこなった意見交換会においても

「通学手段」が最多、次いで「多くの意見を聞いてほしい」という声が全体の50%（2つあわせて）

スクールバスの方針を示すこと + 意見交換会を重ねること が必要と判断  
R5.12 スクールバスの方針を公表 + R5.12 から R6.9 までに 24 回の意見交換会等を実施

令和5年  
12月~  
令和6年  
9月

スクールバス公表後は、通学手段に対する課題は大きく減少し、跡地のあり方など再編後の課題が増加



スクールバス  
方針公表後

検討が必要となる課題	課題に対する取り組み・現時点の方針
跡地のあり方 12	公共施設経営課を中心とする市庁的な取り組みに移行
富一小的施設整備 12	富岡地区学校再編推進協議会で協議。市財政部局と協議中
交流事業 10	向田小・東小の事例を参考に実施
バスのルール 8	富岡地区学校再編推進協議会で協議
大胡山・呼子にバス停 6	バス事業者と協議中。呼子は困難
中学生のスクールバス 6	実施不可
乗降所の整備 5	富岡地区学校再編推進協議会で協議
学用品の統一 4	向田小・東小の事例を参考に実施
児童室の存続 4	実施不可（富岡第一小学校放課後児童室を利用）
早期公表 2	実施
遅刻者へのバス増便 2	実施不可
避難所 2	地区体育館存置により避難所機能維持
説明会の記録を区回覧 1	実施済

裏面もご覧ください

再編にあたり検討が必要となる課題について、  
今年度中に富岡地区学校再編推進協議会を発足し、  
具体的な対策や方針を協議・決定します。

学校再編推進協議会は、再編を推進するにあたり、関係者等からの意見を反映させることを目的として、保護者の代表者・地域住民の代表者・教職員の代表者で構成される組織です。

今後は、(仮)富岡地区学校再編推進協議会だよりを発行し、  
区民の皆様に報告させていただきます。

東地区学校再編推進協議会だよりは  
こちらからご確認ください



協議・進捗のイメージ

年度	R6	R7	R8	R9
協議・ 取り組み 事項	学校間調整 (教育課程の編成、PTA 会則、学用品の統一など)			
	学 校 間 交 流			
	スクールバス (通学路の安全性)			
	富岡第一小学校の施設整備			
	閉校記念事業			
				再編

## ※スクールバスの方針 (R5.12 公表の仕様)

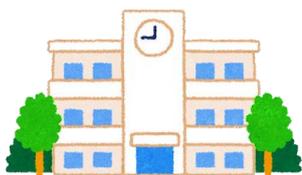
保護者負担：無し (完全無料)

発着所：富岡第二小学校南側駐車場

本数：朝 (行き) 1 便、夕 (帰り) 1~3 便 (下校時間ごと)

※令和 9 年度 対象児童数：59 人 (バス定員 70 人)

対象者：富岡第二小学校区の小学生のみ



この件に関するお問い合わせは下記までご連絡ください

問合せ先：裾野市教育委員会 教育総務課

電話：995-1837 メール：syomu@city.susono.shizuoka.jp